

競 技 注 意 事 項

本大会は、2012年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定によって行う。

1. 招集について

選手招集は、雨天走路内で行う。

(1) 招集完了時刻は、下記による。

	予選		準決勝		決勝	
	開始時刻	完了時刻	開始時刻	完了時刻	開始時刻	完了時刻
トラック	30分前	20分前	25分前	15分前	25分前	15分前
フィールド	50分前	40分前			50分前	40分前
※棒高跳のみ、70分前開始、60分前完了						

(2) 招集の手順

ア. 選手は、出場種目の招集完了時刻までに招集場で招集を受けること。

イ. 招集所では、競技者係の指示に従い、ナンバーカード、腰ナンバーカード、スパイクシューズ等の点検を受ける。なお、腰ナンバーカードはあらかじめ自分のレーンを確認してつけておくこと。

ウ. 代理人は認めないが、トラック、フィールドにまたがって同時刻に出場する選手は代理人をもって招集に応じ、代理人はその旨を競技者係に申し出ること。また、競技については本人がフィールド審判に申し出、トラック種目を先に行うこと。

エ. 招集完了時刻に遅れた場合は棄権とみなして取り扱う。

オ. 棄権する場合は、必ずプログラム巻末にある棄権届を競技者係に提出すること。

2. 競技について

(1) トラック競技のレース順・フィールド競技の試技順はプログラム記載どおりとする。

(2) トラック競技の準決勝・決勝については、番組編成員が公正に抽選して、レーン順を決め、招集場に掲示する。

(3) リレー競技については、オーダー用紙（予選については受付時、決勝については総務にて手渡し）を各ラウンド（予選・決勝）ともに招集完了時刻の1時間前までに変更あるなしにかかわらず競技者係まで提出すること。とくに、リレーメンバー以外から起用する場合は必要事項を忘れずに記載すること。

(4) 出場する選手は、登録番号と一致するナンバーカードをユニフォームの胸背両面に規定の大きさ（横 24 cm×縦 20 cm）でつけること。ナンバーはサンプルの書体や大きさを守るようにすること。（跳躍競技は片面でも可）

(5) 制限タイムを設定する種目は次の通りとし、それまでにゴールできない場合は失格とする。

種目名	男 5000m	男 3000mSC	女 3000m	男 5000mW	女 5000mW
制限タイム	19'00"	13'00"	13'00"	35'00"	37'00"

(6) 5000m、3000m、5000mW においては状況に応じてバックストレートにおいて給水を行うことがある。

(7) オープンコースで行う競技については、スタート時の接触・転倒に十分注意すること。

(8) 5000mW については1, 2年同時スタートとする。なお、招集場で配付する別ナンバーを着用しレースに出場すること。

(9) スパイクのピンは9mm以下とすること。（ただし、走高跳、やり投は12mmまで可）

(10) 投てき競技は一投計測とする。

(11) トラック競技におけるスターターの指示は英語で行い、フライングについては1回目です失格とする。

3. 投てき競技の練習について

投てき競技の練習は招集完了後、各投てき場で行うので各自では行わないこと。

4. 補助競技場について

第1日目(10:00)1・2男ハンマー投及び女子ハンマー投、第2日目(10:00)1男円盤投、(12:00)2男円盤投、(14:00)1・2女円盤投が行われるので、ウォーミングアップ等で使用する時は十分注意して行き、決してカラーコーン内には入らないようにすること。また、安全確保の観点からバックストレートを全面立入禁止にすることがある。円盤投、ハンマー投に出場する選手は、必ず審判員の指示に従って練習すること。

5. 競技用具について

- (1) 競技用具はポール、やりの他は競技場備え付けのものを使用すること。ポールは跳躍審判員の検査を受けなければならない。
- (2) やりの検査は競技開始1時間前に器具庫前で行う。(100m スタート付近)
- (3) 練習用としての用具は一切競技場内に持ち込んで서는ならない。

6. バーの上げ方は下記のとおりとする。()内は練習の高さを示す。

走高跳	男	150	155	160	165	170	175	180	185	189	192	…以上 3cm刻み
		180										
走高跳	女	120	125	130	135	140	145	150	154	157	160	…以上 3cm刻み
		150										
棒高跳	男	260	260	280	300	310	320	330	340	350	360	…以上 10cm刻み
		380										
棒高跳	女	200	200	220	240	250	260	270	280	290	300	…以上 10cm刻み
		260										

順位決定のバーの上げ下げは下記のとおりとする。

走高跳 2 c m 棒高跳 5 c m

7. 表彰について

- (1) 種目別決勝終了後、第3位までの表彰を行うので、入賞者は成績発表後5分以内に表彰控え席に集合すること。
- (2) 種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- (3) 競技会終了後、表彰式を行うので、学年別男女総合3位までに入賞した学校は参加すること。

8. その他

- (1) 顧問及び引率責任者(代理)の出席(審判)なき場合は、選手の出場は認めない。なお、競技役員を受付を必ず通ること。
- (2) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのため絶対に競技場内に立ち入らぬこと。
- (3) 本部席前は通行を禁止する。なお、選手以外の者は競技場内に立ち入らないこと。
- (4) 貴重品の保管は、各学校で十分注意すること。
- (5) テントの設営、旗(のぼり)、横断幕の貼付は、すべてのスタンドで中段通路より上とする。但し、メインスタンドのみ中段通路は不可とする。
- (6) 各校で早朝からの場所取りはしないこと。スタンドへの入場順はメインスタンドとバック及びサイドスタンドで抽選により行う。(3日間とも7:45抽選開始)
- (7) 本大会の各種目上位3名(ただし、リレーは上位6チーム)は、近畿大会に出場する資格を得る。なお、近畿大会の出場に関する説明を大会第3日目終了後に行うので、各学校代表者は必ず出席すること。
- (8) 写真撮影は許可を受けたものに限る。